



平成22年5月11日

会 社 名 株式会社 栗本鐵工所  
 代 表 者 名 代表取締役 社長 福井 秀明  
 (コード番号 5602 東証・大証第一部)  
 問 合 せ 先 執行役員 総合企画室長 小島 真也  
 (TEL. 06-6538-7724)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成22年2月10日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

- 記 -

## 1. 連結業績予想数値の修正

平成22年3月期 通期 連結業績予想数値の修正 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成22年2月10日発表)	117,000	5,500	4,500	△ 4,500	△ 34.03
今回修正予想 (B)	119,097	6,757	5,712	△ 5,421	△ 41.00
増減額 (B-A)	2,097	1,257	1,212	△ 921	
増減率 (%)	1.8	22.9	26.9	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	158,563	2,589	1,524	△ 23,202	△ 178.27

## 2. 個別業績予想数値の修正

平成22年3月期 通期 個別業績予想数値の修正 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (平成22年2月10日発表)	73,000	4,000	3,500	△ 2,500	△ 18.91
今回修正予想 (B)	74,241	5,320	4,913	△ 2,810	△ 21.26
増減額 (B-A)	1,241	1,320	1,413	△ 310	
増減率 (%)	1.7	33.0	40.4	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	71,127	1,896	1,685	△ 22,780	△ 175.03

## 3. 修正の理由

## (1) 通期連結業績予想修正の理由

売上高につきましては、建設業界の厳しい環境下で建材部門ほかで減少いたしましたが、第4四半期に鉄管部門で耐震管の販売が伸長したことなどにより、前回発表数値の水準を上回る予定であります。

営業利益、経常利益につきましては、建材部門、メンテナンス子会社などで減少する見込みとなりますが、原材料価格が安定傾向にあったこと、鉄管、合成管、機械部門などにおきましてコストダウンに注力したことなどにより、前回発表数値を上回る予定であります。

一方、当期純利益につきましては、前回発表内容の項目に加えて繰延ヘッジ損失の全部解消(前回開示比4億円増加)や、子会社合併に伴う精算損失の発生、子会社における繰延税金資産の取崩などを見込んでおり、通期では約96億円の特別損失を計上する予定であります。

これらから当期純利益は前回発表数値を下回る予定であります。

(2) 通期個別業績予想修正の理由

売上高につきましては、建設業界の厳しい環境下で建材部門ほかで減少いたしました。第4四半期に鉄管部門で耐震管の販売が伸長したことなどにより、前回発表数値の水準を上回る予定であります。

営業利益、経常利益につきましては、原材料価格が安定傾向にあったこと、コストダウン活動の浸透などにより、ほぼ全部門で収益が改善する見込であり、前回発表数値を上回る予定であります。

一方、当期純利益につきましては、前回発表内容の項目に加えて繰延ヘッジ損失の全部解消に伴う損失(前回開示比4億円増加)などを見込んでおり、通期では約73億円の特別損失を計上する予定であります。

これらから当期純利益は前回発表数値を下回る予定であります。

以 上

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。